



若き  
風雲児に  
聞く

# 盆栽の魅力

カッコよさ伝えたい  
平尾さんの活動を  
教えてください。

西区にある成勝園という盆栽園の園主として、盆栽の販売・管理をしています。力を入れているのは、盆栽を広めるための活動。パフォーマンスをしたり、作品展やワークショップを開いたりしています。

パーティーやイベント会場などで行う「盆栽パフォーマンス」では、音楽とコラボレーションしながら、盆栽を植え込んでオブジェを作り上げるんです。時間は20分〜30分。DJと共演したり、和の伝統的な音楽にしたりと、場所によって演出を変えますね。

盆栽を「カッコいい」と思ってもらいたい。そのために、普段は見せない「作るさま」を見せるんです。パフォーマンスが、盆栽を知る入り口になればと思っています。



盆栽は文化。  
文化というのはライフスタイルだから、  
今の時代に合う盆栽の形があってもいい。

—— 盆栽師 平尾成志 さん



ワークショップは、予約制ではなく、人通りの多いところに会場をポンと置く。そして、たくさんある盆栽の中から好きな一点を選んで、鉢も選んで、植え替えを体験していただきます。親子連れで通りかかったときに、お子さんがやりたいと思ったら、すぐにできるということが大切なんです。

**盆栽を世界へ  
平尾さんが、この世界に  
飛び込んだきっかけは  
何だったのでしょうか？**

大学1年生のときに、京都にある東福寺の重森三玲という有名な作庭家を作った方丈庭園を見たことです。庭園は昭和初期に作られたもの。誰かがずっと管理し継承しているからこそ、見ることができるのです。こ

れに感銘を受け、日本の文化を継承できるような仕事に就きたいと思いました。

その後、偶然盆栽と出会い、面白そうだと感じたんです。飛び込んでみなければ、分からない世界なのは明らかだったの

で、「やる」と決めました。大宮盆栽村にある盆栽園の蔓青園を訪れたときに、当時85歳だった著名な盆栽師の加藤三郎先

生から、「これから盆栽はもって世界に出ていかなくては」と言われたんです。85歳の方から「世界」という言葉が出てくるって、もの

すごく面白いなと思います。すぐに蔓青園に弟子入りしました。弟子として5年間修業し、その後1年間専属の管理師として園内のすべての盆栽の管理をしました。

加藤先生に「君は海外の方が向いているかもしれないから、世界に出て日本の盆栽を広めてほしい」と言われたこともあり、海外での活動を積極的に行っていました。

**落ち着く時間  
を与えてくれる  
盆栽の魅力を  
教えてください。**

盆栽は、世俗と離れて無にな

れるような、落ち着く時間を与えてくれます。今の若い人には特に、そういう時間が必要だと思うんです。僕も、メールのやり取りや打ち合わせに疲れることがあります。そうしたら、パソコンを一切見ずに、盆栽だけを触る時間にする。無心になれる時間を、木から与えてもらいます。そうすると、次の日にはすっかりしています。

そんな盆栽の魅力に触れたい

と思ったら、盆栽の王道と言

べき作品が見られる大宮盆栽美術館にまず行ってみてください。



わたしの道具箱

盆栽師・平尾成志さんの

## 愛用の仕事道具を教えてください！

盆栽師は、それぞれこだわりの道具を使って先代から受け継いだ大切な盆栽と日々向き合っています。愛用の道具を通して盆栽師の仕事の魅力に迫ってみましょう。

故加藤三郎氏から  
譲り受けた銘品

大切に使うほど  
味わいが出る  
愛用のジョウロ

海外に行く時も  
持ち歩く  
道具セット

## PROFILE

### 平尾成志さん(38)

成勝園(西区西遊馬)園主。大学在学中に訪れた東福寺方丈庭園に感銘を受け、大宮盆栽村の蔓青園に弟子入り。著名な盆栽師であった故加藤三郎の言葉「盆栽を国内外問わずいろんな人に伝えられる人間になってくれ」を胸に修業に励み、海外へと活動の幅を広げる。平成25年度文化庁文化交流使に任命され、4か月で世界11カ国に盆栽の美意識と楽しみ方を教え、交流する。

平尾さんのイベント情報は成勝園のホームページでご覧になれます。

### 成勝園

開園時間: 9時~17時

住所: 西区西遊馬3131

問合せ: ☎ 741・4153 🌐 <http://seishoen.com>



# 世界の「BONSAI」へ

「BONSAI」はなぜ世界ブランドになったのか？  
その歴史をひも解いてみましょう！

## 盆栽文化を世界に発信！ 大宮盆栽美術館の設立



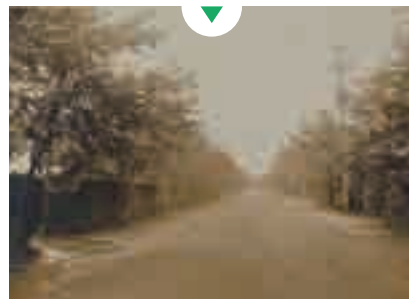
さいたま市大宮盆栽美術館は、市の伝統産業にも指定されている盆栽文化を広く国内外に発信することを目的として大宮盆栽村近くに開館しました。国内屈指の盆栽コレクションをはじめ、盆栽に関連する盆器や水石、絵画、歴史・民俗資料などの収集、展示を行っています。土日にはギャラリートークやワークショップなども行われ、国内外の人々で賑わっています。

## 「東京オリンピック」との 関係も深い!?



戦後復興とともに、GHQの将校などの外国人をはじめ、国内外の著名人から徐々に注目を浴びはじめた盆栽。さらに注目を集める機会となったのが、昭和39年の東京オリンピックと昭和45年の大阪万博での「盆栽水石展」でした。中でも大阪万博では、政府出展という形で約2,000点もの盆栽・水石を集めた大規模な展示が6か月間行われ、日本の伝統文化として盆栽が世界中に広がりました。

## 世界ブランドとなった 大宮盆栽村



時は大正。都内にあった多くの盆栽園は、工業化・宅地化が進む都市部で良質な土と水、新鮮な空気を求めていました。関東大震災を機に新天地を求め、一部が大宮に移転。3人の園主（清水利太郎、加藤留吉、蔵石篤夫）が中心となり、昭和3年に「盆栽村組合」が発足、「ここ（盆栽村）に居住する人は盆栽を10鉢以上持つこと」などユニークな「住民協約」がつけられました。

## いま盆栽がアツイ！

「大宮の盆栽が見たくて日本に来たんだ。」名品盆栽の数々を求めて、大宮盆栽美術館には年間6,000人を超える外国人が訪れます。これまで何人もの盆栽師によって

手入れされ、人間よりはるかに長い時を生きてきた「盆栽」。大自然の息吹を目の前で感じ、静かな癒しの空間と、悠久の時を越える感動を、ぜひ体験してください。

### 月に2回

誰でも当日参加可能！

### ギャラリートーク

日時：6月2日(日)・15日(土)

7月7日(日)・20日(土)

(毎月第1日曜日、第3土曜日)

13時30分～

費用：無料 ※観覧料が必要です。

初めての盆栽鑑賞におすすめの解説会を月に2回開催しています。盆栽の見方や鑑賞のポイントを学芸員がわかりやすく解説します。

### 6月の企画展

初夏の盆栽は「華やかさ」がみどころ

### さつき盆栽展

期間：6月7日(金)～16日(日)

多彩な花の色や柄、かたちが魅力的なさつき盆栽を特集します。満開の花々で彩られたギャラリーに、リピーター続出の展覧会です。



PICK UP

さいたま市  
大宮盆栽  
美術館へ  
行こう！

表紙の盆栽  
「五葉松」も  
見られるかも！





LEARN

## さいたま市大宮盆栽美術館



大宮盆栽美術館で盆栽のいろはを習得!

まずは盆栽の鑑賞方法や見所を丁寧に学ぼう。大宮盆栽村の各園の個性が自分でわかるようになるととても楽しい!

START!

土呂駅

Let's Go!

RECOMMENDED SPOT

## 大宮盆栽村を歩こう!

はじめて大宮盆栽村を訪れるあなたにオススメのコースをご紹介します!

BONSAI QUIZ

### 盆栽クイズ

Q. 盆栽を見る時の正しい見方はどれ?



A. 上から見下ろす



B. 下から見上げる



C. ねころんで見る



D. さっと見る

答えはこのページの下にあるよ!

1

まんせいえん  
蔓青園

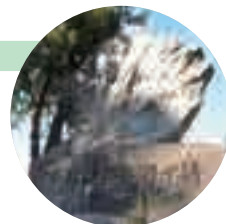
大宮盆栽村最古の名園。日本を代表するさまざまな盆栽が並ぶ。



2

とうじゅえん  
藤樹園

初心者でも盆栽を気軽に楽しめるよう盆栽教室も開講。



4

盆栽ふみきり

知る人ぞ知るスポット。春には踏切越しに桜並木が見られる。



3

しみずせいあんおうきこうひ  
清水静庵翁紀功碑

大宮盆栽村開村に尽力した清水利太郎を称えた碑。

5

風情ある町並み

大宮盆栽村には「かえで」「しで」「もみじ」など木の名前がついた6つの通りがある。

6

盆栽四季の家

盆栽園を訪れた人たちが自由に利用できる休憩室などがある。

9

しょうとうえん  
松濤園

盆栽や小物など、親しみやすい園主のセレクトが光る。

8

きゅうかえん  
九霞園

国内外の要人も来園した名園。針金整形しない自然な盆栽を作る。

7

せいこうえん  
清香園

江戸時代創業の盆栽園。新しいスタイルの彩花盆栽も楽しめる。

10

ふようえん  
芙蓉園

雑木盆栽を中心に一年中花物や実物などの盆栽が数多く並ぶ。

11

盆栽マンホール

街中で盆栽柄のマンホールを見つけよう!

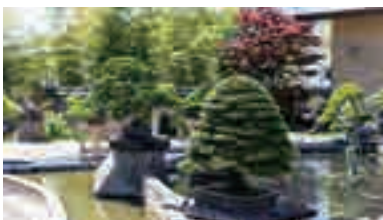


GOAL

大宮公園駅

### INFORMATION

#### さいたま市大宮盆栽美術館



#### 開館時間

3～10月 9時～16時30分

11～2月 9時～16時

※入館は30分前までです。

#### 休館日

木曜日(祝・休日を除く)、年末年始

※臨時休館日があります。

#### 観覧料

一般 300円

高校生・大学生・65歳以上 150円

小・中学生 100円

#### 交通

土呂駅から徒歩5分／大宮公園駅から徒歩10分

問合せ ☎ 780・2091 ☎ 668・2323 ☎ <http://www.bonsai-art-museum.jp/>